

インクリメント P、「石巻南浜津波復興祈念公園」に走行画像を提供 ～東日本大震災前の街の様子を示す園内パネルに採用～

インクリメントP株式会社（インクリメント・ピー、本社：東京都文京区：代表取締役社長 相木孝仁）は、国と宮城県、石巻市が整備し、2021年3月28日（日曜日）に開園する「石巻南浜津波復興祈念公園」に当社が保有する走行画像を提供いたしましたので、お知らせいたします。

今回提供した走行画像は、園内9箇所に設置された震災前の街の姿を示すパネルに使用されています。インクリメントPでは2005年以降独自で全国120万キロメートル、延べ660万キロメートルの走行調査を行っており、撮影した画像は過去のものも含めてすべてビッグデータとして保有しています。「石巻南浜津波復興祈念公園」内の震災前の画像も当社で保有しており、今回のご提供に至りました。

<<石巻南浜津波復興祈念公園 概要>>

「石巻南浜津波復興祈念公園」は、東日本大震災により亡くなられた方々の追悼、震災の記憶と教訓の後世への伝承、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信を目的に、宮城県石巻市南浜地区において、宮城県と石巻市がそれぞれの公園を整備し、その中に国が「国営追悼・祈念施設」を設置するものです。

開園日：2021年3月28日（日曜日）

公園概要：公園面積 38.8ヘクタール

主な施設 追悼の広場、祈りの場、みやぎ東日本大震災
津波伝承館、市民活動拠点、築山、多目的広場、
池・湿地 等

<<インクリメントPの走行画像>>

当社では地図データベース整備のため、業界に先駆けて2005年から全国の車両が通行できる道路をくまなく走行し、画像を撮影しています。過去から現在まですべての画像を保管しているため、特定地点の経年変化を追うことも可能です。

▼道路走行画像のご紹介はこちら

<https://business.mapfan.com/blog/detail/1687>



【設置されるパネルのイメージ】

<<インクリメントP株式会社について>>

1994年、カーナビ用のデジタル地図事業をスタート、日本全国の地図整備からサービス提供まで一貫して手掛け、カーナビ向けの地図データや地図更新ソフト開発の他、「MapFan」ブランドで地図サービスを展開しています。現実世界の膨大な変化点をスピーディに収集、抽出、更新する独自の革新的な地図制作技術をもとに、高鮮度かつ高精度な地図の提供を実現するとともに、高度な自動運転の実現に不可欠な高精度地図の提供も行っています。さらに、人流データをはじめとする多様なビッグデータ・リアルタイムデータと地図を掛け合わせ、Location Intelligenceによる新たなサービスの創出に取り組んでいます。

会社名：インクリメントP株式会社

本社所在地：東京都文京区本駒込 2-28-8 文京グリーンコートセンターオフィス

代表者：代表取締役社長 相木 孝仁

設立：1994年5月1日

資本金：4億3,450万円

事業内容：

ナビゲーションビジネス：国内／海外カーナビゲーション、地図更新ソフト

コンテンツビジネス：国内地図データ、多言語日本地図データ

地図ソリューションビジネス：個人向けサービス（地図サービス「MapFan」、ポイ活アプリ「トリマ」など）、法人向けサービス（各種位置情報ソリューション）

URL：<https://www.incrementp.co.jp/>